

※消毒方法は[掃除・消毒編](#)、食料・日用品の備蓄については[備蓄編](#)を参考にしてください※

《洗濯》

△タオルや衣類は共用を避けましょう△

- 洗濯物に下痢・嘔吐などの体液がついている可能性がある場合は、80℃・10分以上の熱湯消毒をしてから、通常の洗濯を行きましょう。（このとき、やけどに注意しましょう！）
- 気になる場合は、感染者と他の家族と分けて洗濯しましょう。
- 加熱式の乾燥機にかけることも有効です。
- 色落ちが気にならないものであれば、0.05%次亜塩素酸ナトリウム水溶液の使用も有効です。

《食器の使用・洗浄》

△食器はできるだけ使い捨てのものにしましょう△

- 使い捨て食器の場合、食事終了後はビニール袋に入れてしばって捨てます。
- 食器を共用する場合は、食器用洗剤で洗います。
気になる場合は、0.05%次亜塩素酸ナトリウム水溶液に10分つけ置きをしてから、いつも通り洗剤で洗ってください。

《ゴミの捨て方》

△感染者専用のゴミ箱を用意し、密閉して捨てましょう△

- 感染者専用ゴミ箱には、あらかじめビニール袋をかけておきましょう。
（気になる場合は、ゴミ袋を2重にしてください。）
- ゴミ箱のビニール袋を縛るときは、空気を抜いてからしっかり縛りましょう。
このとき、捨てたティッシュ等に手が触れないように注意しましょう。
- ゴミが袋の外側に触れた場合や、袋が破れた場合は、ゴミ袋を2重にしましょう。
- 作業後は必ず手洗いを行いましょう。

